

## 花と緑のまちづくり交流会（定例会）・記録

日 時：2011年11月15日（火）10：00～12：00

場 所：堺市都市緑化センター

参加者： 9団体、13名

講師・NPO法人グリーンカレッジ大阪 山口 幸雄先生 北野 敦美先生

・配布資料：植物と対話しましょう（5ページの冊子）

### 緑に関する質問等

- ・各自の自己紹介後、約一時間程度、講師による講義があった。
- ・藤の毒は毒性が弱く、普通の人間であればまず負けない。しかし剪定等の際は、汁に気をつけること。またノウゼンカズラ、キョウチクトウ等は毒性が強いので注意すること。
- ・連作障害は野菜に多い。ニラにも多少はあるが、大したことはない。
- ・北海道での大根栽培について、マリーゴールドをカットして耕運機に混ぜると害虫除去されるという実績がある。
- ・遺伝子組換えとは、アメリカのとうもろこし畑において、とうもろこしがそれによって雑草に効く薬の影響を受けないようにすることが発想となっている。
- ・オリエンタルポピーの中には、産地によっては麻薬の原料であるオニゲシが交じっているという報告があった。
- ・あじさい（ハイドランド）は10月位に花芽がつく。

### はじめに一言（各自が順番に最近の近況などを簡単に報告）

#### 活動グループからの情報提供も併せて

- ・緑化センターより堺市緑化祭の報告があった。売上金を、交流会のコーヒー代として飯銅氏へ預けることを全員で承認した。
- ・池の中にゴミが溜まっているので老人会が浮遊物を取っています。大浜公園事務所に問い合わせ、掃除に来てくれるはずだったが、結局は来ていないという返事だったので、していただくときはきちんとして欲しいです。
- ・石津川にゴミを流しているのを二回も見かけましたので、市に来ていただけるのであれば、よろしくお願いします。
- ・浜寺水路は、市より年一回掃除に来てくれています。水路の中にトラクターを入れてきれいにしてくれています。

### その他

- ・これからは講義45分、質問を15分にしてはどうかとの意見があった。
- ・出席者の肩書きや名前を把握するため、名札を用意して欲しいとの要望があった。

### 次回定例会

日 時：2011年12月15日（木）10：00～12：00

場 所：堺市都市緑化センター